

福祉



身体障がい者補装具の交付判定
4月の判定日

義肢・装具・車椅子・補聴器など、補装具の交付を受けるためには判定が必要です。
時 4/4(木) 肢体 10:30～、聴覚 14:00～
所 県東部厚生環境事務所福山支所
申 判定日1週間前までに、身体障がい者手帳と印鑑、個人番号が分かるものを持参し、障がい福祉課(☎928-1063 FAX 928-1730)、松永(☎930-0410)・北部(☎976-8803)・東部(☎940-2572)・神辺(☎962-5005)保健福祉課、新市(☎0847-52-5515)・沼隈(☎980-7704)支所保健福祉担当へ



手話講習会(入門編)
4月開講コース

4月から順次開講する手話講習会(入門編)の受講生を募集します。※2019年度は4月と9月にコースを開講。詳しくは社会福祉協議会HPに掲載
時 ①～③19:00～、③10:00～、④14:00～
所 ①かなべ市民交流センター、②東部市民センター、③福山すこやかセンター、④福山労働会館みやび
申 社会福祉協議会福祉のまちづくり課(☎928-1333 FAX 928-1331)

3月は自殺対策強化月間
～大切な命守ろう 地域の輪～

2017年の日本の自殺者数は2万1,321人で、近年減少傾向にあります。年齢別みると40歳代が一番多く、次に50歳代、60歳代の順となっています。前年と比べると20歳代以上の全ての年齢階級で自殺者数が減少しています。
■自殺を防ぐために
自殺はさまざまな悩みや問題を一人で抱え込んでいるうちに、心理的に「追い込まれた末の死」と考えられています。そんなときに手を差し伸べて気持ちを受け止め、専門家につなぐことが必要です。
■私たちにできること
○気付く(家族や仲間の変化に気付いて声を掛ける)

○聴く(本人の気持ちを尊重し耳を傾ける)
○つなぐ(本人の気持ちを受けとめてから専門家や相談機関に相談するように促す)
○見守る(温かく寄り添いながらじっくりと見守る)
■一人で悩まず相談を
誰かに助けを求めたり悩みを相談したりすることに対して抵抗を感じている人は少なくありません。周りに助けを求めることは決して恥ずかしいことではありません。問題を一人で解決するには限界があり、誰かに力を借りることも大切です。
■自殺対策強化月間パネル展
自殺対策についてパネル展を行っています。パネル展では相談窓口の紹介も行っています。
時 所 3/12(火)まで・まなびの館ローズコム、14(木)～22(金)・沼隈支所
問 健康推進課(☎928-3421)



詳しい内容は、電子版広報(市ホームページ内)・各担当課・各施設などで確認してください。

高齢者肺炎球菌予防接種の定期接種は
3/31(日)まで

対象者には昨年7月に案内通知を送付しています。案内通知に同封の予診票を医療機関へ持参し、かかりつけ医と相談して体調が良いときに受けましょう。※予診票を紛失した場合は再発行します。保健予防課へ問い合わせください
所 市内の実施医療機関
※市外(県外)で受ける場合は接種券(依頼書)が必要なので問い合わせください
対 本市に住民票がある次のいずれかに該当する人
○3/31(日)までに65・70・75・80・85・90・95・100歳になる人
○60歳以上64歳以下で心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障がいがある人
料 3,000円
※市民税非課税世帯の人などは個人負担金が免除されます。事前に証明書を医療機関に提示してください。詳しくは案内通知に記載
問 保健予防課(☎928-1127)



誰もがいつまでも毎日を生きて過ごせるよう、お薦め情報を紹介します。

生活だより

シニア世代のうつ予防
～ひとりで悩まないで相談しましょう～

シニア世代のうつの初期段階として頭痛や不眠、耳鳴りなどの身体的な不調の訴えが強く現れます。また喪失体験や社会的孤立によるストレスが大きく、ささいなことでイライラしたり突然不安になったりする場合もあります。

- 心の状態をチェックしましょう
次のうち2つ以上の項目が2週間以上続き、生活に支障が出ている場合、うつの可能性があります。
 毎日の生活に充実感がない
 これまで楽しめていたことが楽しめなくなった
 以前は楽に出来ていたことが今ではおっくうに感じられる
 自分が役に立つ人間だと思えない
- うつ予防のポイント
生活リズムを整え、質の良い睡眠や栄養バランスの良い食事を規則正しく取りましょう。また趣味や運動などを楽しみ、気分転換を行うことも大切です。疲れたと感じたときは休養を取り、悩みやストレスを抱え込まず身近な人や専門家に相談しましょう。
- 周りの人の関わり方のポイント
「大したことはない」と否定せずに話を聞きましょう。「私は味方である」と伝えることも大切です。「頑張れ」などの励ましはかえってプレッシャーをかけることになります。本人のペースを尊重し、焦らさずに見守るようにしましょう。
- 「うつかな」と思ったら
心の不調が続く場合はかかりつけ医や相談窓口にご相談したり、精神科や心療内科を受診したりしましょう。
問 健康推進課(☎928-3421)



シルバー人材センター
～会員入会説明会&再生自転車販売会～

問 同センター本部(☎953-5222)、同センター北部事務所(☎963-9555)
■会員入会説明会
時 所 3/8(金)・東部市民センター、13(水)・西部・北部市民センター、18(月)・ものづくり交流館(エフピコRiM7階)、28(木)・4/25(木)・同センター本部、同センター北部事務所
※各13:30～。日程が合わない場合は相談
対 市内在住の原則60歳以上の健康で働く意欲がある人
※入会には証明写真2枚、認め印、振込先の預(貯)金通帳、年会費2,400円(3月入会者は1,200円)が必要
■再生自転車販売会
時 3/20・4/17(水)13:30～
所 同センター本部



読み物コラム

歴史散歩
No.306

現在も大切に祀られる
川南の夜鳴き地蔵



「川南村誌」には次のような話が伝えられています。昔この辺りに夜鳴き塚と呼ばれる塚があり、径2尺(約60cm)余りの松が植えられていました。この松の皮に火をつけて赤ん坊に見せると夜泣きが止むといわれていたそう、明治維新の頃まではこの松の皮を剥いで家に持って帰る人が多く、夜鳴き松と呼ばれていました。しかし産まれたのが双子で夜鳴き塚について古老の話によれば次のように語られています。薩摩の大名の奥方が西国街道を通行中に突然産気づき、この辺りで出産しました。しかし産まれたのが双子で、昭和の初め頃にはこの辺りには径3尺ばかりの松が生えており、2代目の松ではないかといわれています。その松のそばに赤ん坊を供養するために土地の人が建てたお地蔵さんがあり、夜鳴き地蔵と呼ばれていました。
元は100mほど南にあった浄玄寺の一角にありましたが、道路改修によって現在の場所に夜鳴き地蔵が祀られたそうです。
夜鳴き地蔵は土地の人々によって大切に祀られており、現在も献花が絶えません。



妊娠・出産・子育てをサポート! 子育て支援アプリ「あのねナビ」

子育て情報を掲載している市と連携して妊娠・子育て期に合ったお知らせや地域のイベント情報などを届けます。予防接種日のお知らせ機能もあるので母子健康手帳と併せて活用してください。子どもの成長と日々の思い出と一緒に記録することもできます。



今月の「あのね」 今年度の「あのねBox」の申し込みは3/31(日)まで!

妊娠32週以降に「あのね」で相談をした妊婦さんなどに「来所プレゼント」と「あのねBox」申し込みはがきを渡しています。申し込みは3/31(日)(消印有効)までです。すでに相談した人も忘れないように申し込みをしてください。「あのね」を利用し、安心して出産を迎えましょう。
▽持参…母子健康手帳 対 妊娠32週以降の妊婦または生後4カ月までの赤ちゃん
問 健康推進課(☎928-3421)

食物アレルギー疾患相談

時 3/7(木)9:00~12:00
所 保健センター(福山すこやかセンター東館)
対 食物アレルギー疾患に不安がある乳幼児の家族
問 健康推進課(☎928-3421)

ふれ愛ひろば

対 未就学児と保護者
所 問 ふくやまふれ愛ランド(☎952-1177)
■元気っ子Day
時 3/1(金)~3(日)・5(火)~10(日)・12(火)~17(日)・19(火)~24(日)・26(火)~31(日)、4/2(火)10:00~15:00
内 屋内遊具を使って自由に親子で遊ぶ
■ふれ愛遊び
時 3/8(金)10:30~12:00
内 保育士とのリズム遊びなど
■お楽しみDay
時 3/9(土)11:00~12:00
内 学生ボランティアによる読み聞かせなど



予防接種を受けましょう

所 市内の実施協力医療機関
▽持参…母子健康手帳
■無料
問 保健予防課(☎928-1127)
■麻しん・風しん
知 第1期…1歳、第2期…小学校就学前の1年間(5・6歳)
※第2期の対象者が定期予防接種として受けられるのは3/31(日)まで
■子ども予防接種週間
期間中は接種率の向上に向け、医療機関の協力で土・日曜日でも予防接種を実施しています。※一部医療機関のみ
時 3/1(金)~7(木)



ふくやま子育て応援センターの催し

対 未入所(園)の子どもと保護者
問 同センター(☎932-7284)
■キッズランドRiM
時 3/14(木)11:00~12:00
所 スカイホール(エフピコRiM 9階)
内 おはなしなあに?「はらぺこあおむし」
■子育て講座
時 3/19(火)10:30~11:00
所 多目的ルーム(エフピコRiM6階)
内 図書館司書による絵本の読み聞かせ・講話

ネウボラ通信

福山ネウボラでは、妊娠から出産・子育てまでを切れ目なくサポート。市内12カ所に子育てに関する相談窓口「あのね」を開設しています。相談窓口についてはネウボラ推進課(☎928-1053)に問い合わせてください。

離乳食講習会

とき	ところ
3/5(火)13:30~15:15	西部市民センター
12(火)13:30~15:15	東部市民センター
20(水)13:30~15:15	福山すこやかセンター

対 4~8カ月の乳児の保護者
▽持参…母子健康手帳、筆記用具
問 健康推進課(☎928-3421)、松永(☎930-0414)・北部(☎976-1231)・東部(☎940-2567)・神辺(☎962-5055)保健福祉課、沼隈支所保健福祉担当(☎980-7704)
■離乳食講習会の各会場で託児ボランティアを募集
問 社会福祉協議会ボランティアセンター(☎928-1346)



3月 8・9カ月の赤ちゃん健康相談

時 9:30~11:00 ※20(水)は10:00~
内 身体計測、保健師・栄養士・歯科衛生士による相談 ※★印は司書による絵本の選び方や読み聞かせ方なども紹介します



とき	ところ	問い合わせ	とき	ところ	問い合わせ
5(火)★	保健センター(福山すこやかセンター東館)	健康推進課 ☎928-3421	11(月)★	北部市民センター	北部保健福祉課 ☎976-1231
13(水)			19(火)★	東部市民センター	東部保健福祉課 ☎940-2567
20(水)	ことばの相談室(エフピコRiM7階)		12(火)★	かななべ市民交流センター	神辺保健福祉課 ☎962-5055
12(火)★	西部市民センター	松永保健福祉課 ☎930-0414	22(金)	沼隈支所	沼隈支所保健福祉担当 ☎980-7704

時 とき 所 ところ 内 内容 対 対象 定 定員 料 料金
申 申し込み 問 問い合わせ 手 手話通訳あり 要 要約筆記あり 画 ホームページ

ふくやまニュース

市政の動きやまちの話題を紹介します。

日本遺産のストーリーを伝えられる人材育成

日本遺産鞆の浦ガイド養成講座

「近世港町」のストーリーが日本遺産に認定された鞆の浦の観光振興のため、観光ガイドの養成講座が1月29日から鞆公民館などで行われました。2月26日まで行われた全4回の講座と視察研修を受講した参加者は、自分の言葉で鞆の浦の魅力を伝えられるようになりたいと意気込んでいました。



見えたたっぷり伝統のひな祭り

市内各地でひな祭り

2月上旬から3月中旬に市内各地で多彩なひな人形が飾られる福山のひな祭り。福寿会館や鞆の浦歴史民俗資料館、ぬまくま文化館、菅茶山記念館、あしあとスクエアなどで開催され、多くの人でにぎわっています。地域に伝わるひな人形などを展示する中、3月初旬には茶会やひな菓子づくりなど、ひな祭りに関連した行事も行います。

ネーミングライツパートナーも募集中

総合体育館の工事現場を公開

1月30日、千代田町の市営競馬場跡地に建設中の総合体育館の工事現場を公開しました。12月の完成予定まで残り1年を切り、工事の進捗率は約5割に達しています。同体育館は2020年3月に使用開始となる予定です。



福山のデニムを世界にPR

ミラノ ウニカ(イタリア)に初出展

備中備後ジャパンデニムプロジェクトとして、2月5日~7日にイタリアで開催された世界最高峰のテキスタイル展といわれる「ミラノ ウニカ」に初出展しました。海外の著名ブランドが集まる中、独自技術を用いた多彩なデニムを披露。福山の誇れるものの一つであるデニムを世界に向けて発信しています。



本市の発展に貢献

福山市名誉市民 小丸法之さん逝去(享年90歳)

本市の名誉市民である小丸法之さんが2019年2月7日に逝去されました。小丸さんは1951年に福山通運株式会社に入社され、1984年からは代表取締役社長、1991年からは代表取締役会長として同社を業界大手の企業に育て上げられました。



本市に対し、これまで福寿会館の全面改修工事や本市大規模事業基金に多額の寄付をいただきました。財団法人渋谷谷英会(現 公益財団法人渋谷谷英会)の理事長

としては、あしだ交流館の建設や児童の交通安全教育・安全対策、市立大学附属図書館の整備などのために多額の浄財を寄付いただきました。また本市教育委員会と中国北京市教育委員会との教育交流をはじめ、本市における日中学术交流事業の懸け橋として尽力されるなど、地域の発展や公共の福祉の増進、教育文化の振興に多大な貢献をいただきました。

謹んで哀悼の意を表するとともに、安らかなるご冥福を心からお祈り申し上げます。

福山市名誉市民推戴式(2008年3月17日)



つながる 備後圏域

福山市を連携中枢都市とする6市2町からなる備後圏域。
備後圏域全体で取り組む事業や、各市町のイベントを紹介します。



備後圏域の施設や学校が集結

福祉・介護の「就職面談会」&「学校ガイダンス」

時 3/24(日) 13:00~16:00

所 福山ニューキャッスルホテル

内 面談会(備後圏域の施設が参加)、学校ガイダンス(広島・岡山県内の福祉・介護系の大学・短大・専門学校が参加)、相談(ハローワークなどが職業訓練や資格取得などを説明。現場職員がやりがいを伝え、悩みに答える) ※参加者に映画鑑賞半額割引券とローラグッズプレゼント。託児あり

対 就職・転職を考えている人、福祉・介護の学校・仕事に進みたい中高生、無資格・未経験の人、資格を生かしたい人、働きながら資格を取りたい人など

問 社会福祉協議会福祉サービス課 ☎928-1334 ※詳しくは社会福祉協議会HPに掲載

出かけよう GO BINGO

出会いと別れの季節です

府中市

石州街道出口通り
ひなまつり

時 4/6(土)まで

所 石州街道出口通り



神石高原町

神石高原マルシェ

時 3/24(日) 10:00~15:00

所 神石高原百彩館



広報「ふくやま」プレゼント付き読者アンケート

アンケート回答者の中から抽選で、オリジナルプリントした「備後デニム雑貨(コースター2枚、タペストリー1枚、マット1枚)」の引換券を3人にプレゼントします。はがきに郵便番号・住所・名前・性別・年齢・電話番号と、アンケートの回答を記入して送付してください。電子版広報からも応募できます(質問事項は異なります)。



【備後デニム雑貨】
引換え場所:アトリエデサロ
美空~そら~
引野町1-27-23
☎090-7547-8032

【アンケート】

広報紙「ふくやま」について、次の質問に該当する番号などを記載してください。

1. 全体の内容についての満足度

①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

2. 特集についての満足度 ①満足 ②やや満足 ③やや不満 ④不満

3. 良かった内容のコーナー名()

4. ページ数 ①多い ②ちょうどよい ③少ない

5. 文字の大きさ ①大きい ②ちょうどよい ③小さい

6. デザイン ①読みやすい ②読みにくい

7. 情報量 ①多い ②ちょうどよい ③少ない

応募先 〒720-8501 市役所本庁舎内 情報発信課(広報担当)

応募締め切り日 3/31(日)(必着)

応募は市内在住の人で、はがきが電子版広報のどちらかで1人1回限りです。当選者の発表は引換券の発送をもって代えます。当選者は引換券を持参して引換え場所でプレゼントと交換してください。個人情報にはプレゼント発送と広報「ふくやま」充実にのみ利用します。

※プレゼント提供事業者募集中!

☎情報発信課 ☎928-1003

福山市の魅力やニュースを発信中

広報テレビ ※手話・字幕スーパーあり

【びんご姫のふくやま「福」さがし】

広島テレビ(4ch) 毎週水曜日放送

18:55~19:00 ※市HPからも見ることができます

広報ラジオ 【広報ふくやまピックアップ】

エフエムふくやま(77.7MHz) 毎週水曜日放送

10:12ごろ~(10分間)

ホームページ <http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/>

メール配信サービス <https://service.sugumail.com/fukuyama-city/>

公式SNS

フェイスブック
Facebook
@fukuyama.city



ツイッター
Twitter
@cityfukuyama

インスタグラム
Instagram
@fukuyama_city



2018 FUKUYAMA BRAND 福山ブランド

「出会い」支援で、街を活性化



登録活動部門



ものづくり企業5社が発起社となって「福山に根付く人づくり」を目的に活動を始めた団体B-with。産業促進や少子化対策につながるよう、人、街、そして企業が出会える場所を提供しようと、婚活イベントやボランティア活動を主に開催しています。

「それぞれの活動で人に出会い、街に出会い、福山の魅力を感じてもらいたい。体験を通じて街を知り、街を好きになり定住につながれば」との思いから生まれた数々の活動は、本市の地域活性化に貢献していると評価されました。入会と参加は企業単位なので持続的な活動を行うことができています。

これまで婚活イベントを10回開催。また謎解きイベントや海水浴、キャンドルナイトなども開催し、その企画力も評価のポイントとなりました。

【B-with】

株式会社キャスト内 ☎955-2221

☎情報発信課 ☎928-1135

広報「ふくやま」の記事内容に関する問い合わせFAX

情報発信課 FAX 931-2056

福山市民憲章

- 1 心に太陽をもち 胸をはって元気に働きましょう
- 1 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
- 1 きまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 1 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 1 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 1 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう